

令和5年度 基本施策評価シート

作成日

令和5年7月14日

基本施策	E7	安全・安心で快適な道路・公園をつくります	
2025年度に めざす姿	対 象		意 図
	道路・公園が		安全・安心で快適に利用されている。
第五次総合計画[前期基本計画]基本施策掲載ページ			142ページ
基本施策主管課名	土木企画課	関係課名	土木企画課、土木建設課、土木防災課、中央総合事務所地域整備1課

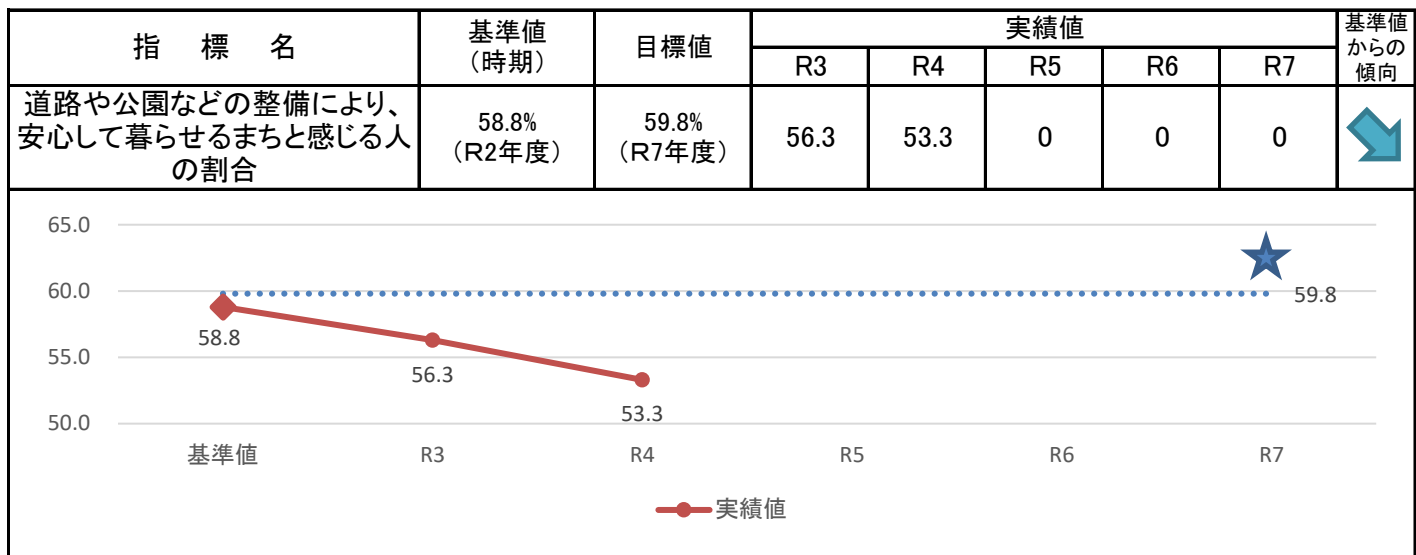
基本施策の総合評価

総括	<ul style="list-style-type: none"> ●江平浜平線などの補助幹線道路は、事業実施可能箇所の道路整備が進捗し、また、2路線の車みち整備事業を進め、安全・安心な道路環境の向上が図られたものの、補助幹線道路では土地権利問題等による用地交渉が難航していることや、車みち整備事業では地元地権者の協力で課題が生じている。 ●道路構造物の長寿命化の推進についての成果指標である「補修工事を実施した橋梁数【累計】」は、97橋（令和4年度末実績）で、2025年度（令和7年度）に目指す姿である128橋に向けて、順調に推移しているが、事業対象となる道路構造物が多く、補修・補強に時間を要している。 ●9公園の老朽化した遊具等の更新や2公園の公園便所が改修され、また、長崎東公園において、市民ニーズに対応したユニバーサル遊具への再整備により、公園の安全性や利便性の向上が図られたものの、老朽化が進んだ施設が多く、多様な市民ニーズがある中で、再整備に十分対応できていない。 <p>以上を踏まえ、今後の主な取組みは次のとおりとする。</p>
E7-1	<ul style="list-style-type: none"> ●関係法改正に合わせた土地の権利問題等の解決を図ることで用地買収を進め、引き続き補助幹線道路の整備を図るとともに、車みち整備事業においては、要望路線における地元協議を進め、事業を推進して、安全・安心な道路環境を構築する。 ●定期的な点検を確実に実施し、最新の道路構造物の状態を正確に把握し、措置を講ずべき状態の道路構造物を優先的に効果的な補修・補強を実施する。
E7-2	<ul style="list-style-type: none"> ●公園の適正配置方針に基づいて、更新すべき公園施設の選択と集中を行いながら、長寿命化計画に基づき、公園の再整備を進める。 ●既存都市公園をそれぞれ特色を持った公園に再整備し、機能の再編を図る。

二次評価（施策評価会議による評価）

●	全体的に「問題点とその要因」の掘り下げが薄い（予算の確保を問題点に上げている部分が多数見受けられる）ので、改善型評価の趣旨を踏まえ、因果関係をしっかり分析したうえで、「今後の取組方針」を具体的に記載すること。
●	「成果」として、道路や公園の整備箇所数のみ記載されているが、市民にわかりやすく説明するという視点で、具体的な成果の内容（整備場所や主な整備の内容等）を補足すること。
●	E7-2「①安全で快適な公園の整備」について、「基本施策の総合評価」に記載しているとおり、今後は更新すべき公園施設の選択と集中を行うことが重要なので、「今後の取組方針」に、全体的な配置方針に基づいて整備していく旨の記載を検討すること。

成果指標



年度別 主な取組内容

R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
<ul style="list-style-type: none"> ・江平浜平線などの補助幹線道路の整備(L=285m) ・道路構造物の計画的かつ予防的な点検・管理・補修を行うことにより、道路構造物の長寿命化が図られ、道路の安全性が向上した。 (橋梁補修工事11橋) ・公園の長寿命化(10公園) 			

令和5年度 個別施策評価シート

個別施策	E7-1	だれもが安全・安心で快適に利用できる道路をつくります
2025年度にめざす姿	対象	意 図
	道路が	安全・安心で快適に利用されている。
個別施策主管課名	土木企画課	

成果

① 安全で快適な道路環境の確保
<ul style="list-style-type: none"> ●江平浜平線、虹が丘町西町1号線、中川鳴滝3号線、新地町稲田町線などの路線について、継続して事業を進め、一部の用地取得が難航しているが、事業実施可能な箇所から着手し道路整備の進捗が図られたことで、市民が迅速かつ安全・快適に移動できる環境に近づいた。(E6-1の再掲) ●密集市街地などの斜面地において、三原町27号線ほか2路線の車みち整備事業が進んだことにより、住環境の改善と防災性の向上に繋がった。
② 道路構造物の長寿命化の推進
<ul style="list-style-type: none"> ●定期点検を行い、その成果をもとに損傷度合いに応じて、コンクリートのひび割れや錆びた鉄筋の補修・補強を実施した結果、市道三ツ山町2号線の帆六橋ほか10橋の長寿命化を図り、道路の安全性が向上した。
③ 効果的な駐車・駐輪対策の推進
<ul style="list-style-type: none"> ●四輪車駐車場の供給量は充足しているが、二輪車等駐車場の供給量が不足しているため、令和5年3月の長崎市建築物における駐車施設の附置及び管理に関する条例の改正により二輪車等駐車場の供給の促進及び車いす使用者用の駐車施設の義務化によりバリアフリー化が向上する環境が整った。

問題点とその要因

① 安全で快適な道路環境の確保
<ul style="list-style-type: none"> ●現在整備中の多くの路線で、土地の権利問題等により用地交渉が難航しているため、事業が長期化している。(E6-1の再掲) ●車みち整備事業の事業化は、地元の合意形成が必要で、事業用地については基本的に寄付となることから地元地権者の協力度が重要となる。
② 道路構造物の長寿命化の推進
<ul style="list-style-type: none"> ●定期的な点検を実施し、効果的な補修・補強を進めているものの、事業対象となる道路構造物が多く実施に時間を要している。
③ 効果的な駐車・駐輪対策の推進
<ul style="list-style-type: none"> ●改正した条例の周知が十分に図られていないので、条例を活用した二輪車等の駐車施設の整備がすすんでいない。

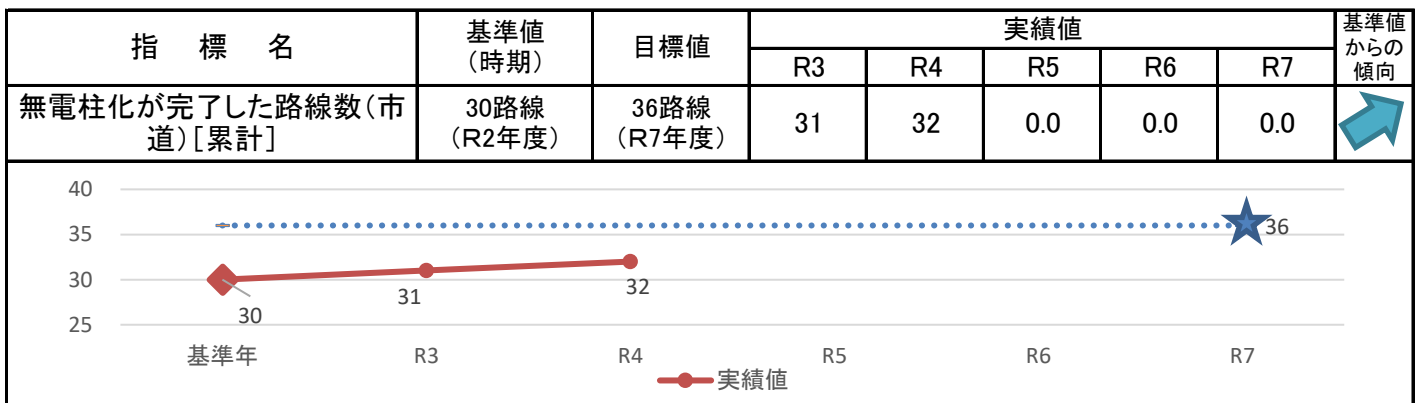
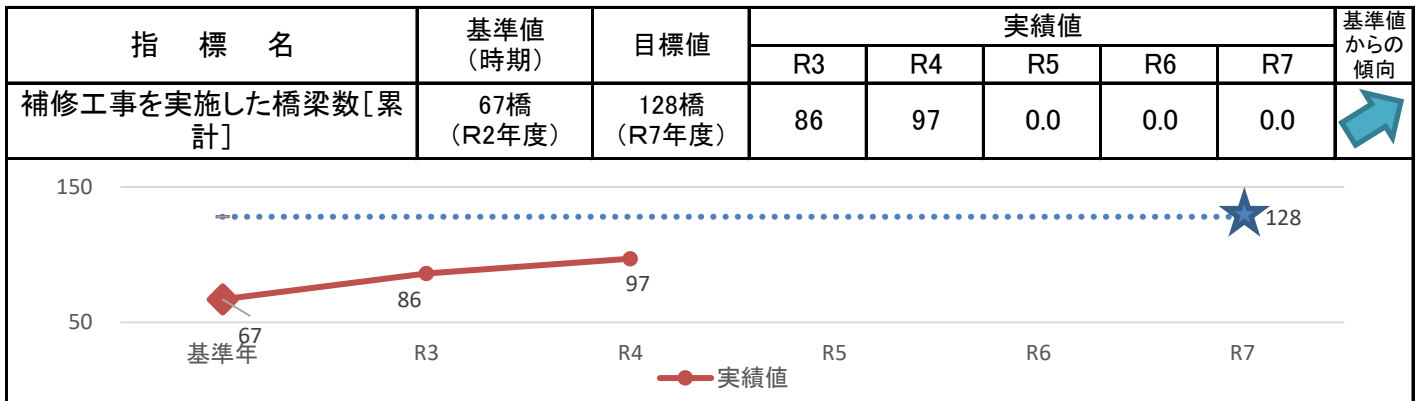
今後の取組方針

① 安全で快適な道路環境の確保	
継続	●補助幹線道路である江平浜平線や虹が丘西町1号線などの路線について、土地の相続の義務化などの関係法改正に合わせた土地の権利問題等の解決を図ることで用地買収を進め、引き続き整備を推進する。(E6-1の再掲)
継続	●住環境の改善と防災性の向上を図るため、引き続き、車みち整備事業については、要望路線において地元協議を進め、事業を推進するとともに、車みち整備事業の対象区域外においては、くらしの道整備事業を推進する。
② 道路構造物の長寿命化の推進	
継続	●定期的な点検を確実に実施し、最新の道路構造物の状態を正確に把握し、措置を講ずべき状態の道路構造物を優先的に効果的な補修・補強を実施する。

③ 効果的な駐車・駐輪対策の推進

●事業者に対し条例に係る協議において条例を活用した二輪車等駐車場の整備を勧める。また、快適で利用しやすい駐車場施設を維持するため、市営駐車場や二輪車等駐車場の適正な管理に努める。

施策を推進する主な事業



施策を推進する主な事業

1	事業名 担当課	【補助】道路新設改良事業費 江平浜平線	土木建設課
	事業目的	江平地区の交通環境の改善及び居住環境の向上、市内交通混雑の緩和を図るため、道路の新設と拡幅改良を行うものである。	
	事業概要	【事業期間】平成9年度～令和11年度（認可期間 平成9年度～令和8年度） 【総事業量】L=2,260m、W=9.8m 【総事業費】4,600,000千円 【事業費累計】3,697,030千円	
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・工事L=150m、用地取得A=72.9㎡、建物補償1件を実施した。 ・事業進捗率(事業費ベース)80.4% 	
	決算(見込)額	103,000,000 円	



【江平浜平線(トンネル)】



【江平浜平線】

2	事業名 担当課	【単独】道路新設改良事業費 車みち整備事業費	中央総合事務所地域整備1課		
	事業目的	密集市街地などの既成斜面市街地において、居住環境の改善と防災性の向上を図るため、車が乗り入れできない既存の市道を車が乗り入れできる「車みち」として整備を進める。			
	事業概要	【事業期間】平成25年度～令和5年度(令和5年度に事業検証を行い、事業期間を検討する予定) 【総事業費】1,380,000千円 【事業費累計】986,937千円 【計画路線】32路線			
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・整備路線:28路線(令和4年度末) 延長約L=3200m ・事業進捗率(事業費ベース)71.5% <table border="1" style="width:100%; margin-top:10px;"> <tr> <td style="width:30%;">決算(見込)額</td> <td style="text-align:right;">69,413,800</td> <td style="width:5%;">円</td> </tr> </table>		決算(見込)額	69,413,800
決算(見込)額	69,413,800	円			



【整備前】



【整備後】

3	事業名 担当課	【補助】道路新設改良事業費 道路構造物等補強	土木防災課		
	事業目的	道路構造物等の長寿命化を推進し、定期点検を行い、その成果をもとに損傷度合いに応じた補修・補強等を計画的に実施することで施設の老朽化対策を図る。			
	事業概要	【事業期間】平成19年度～令和11年度 【総事業量】橋梁:928橋、トンネル:9トンネル 【総事業費】4,110,411千円 【事業費累計】2,684,981千円			
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁を含め道路構造物の計画的かつ予防的な点検・管理・補修を行う。 ・事業進捗率(事業費ベース)65.3% <table border="1" style="width:100%; margin-top:10px;"> <tr> <td style="width:30%;">決算(見込)額</td> <td style="text-align:right;">208,539,492</td> <td style="width:5%;">円</td> </tr> </table>		決算(見込)額	208,539,492
決算(見込)額	208,539,492	円			



橋梁損傷状況



橋梁修繕完了

令和5年度 個別施策評価シート

個別施策	E7-2	だれもが安全・安心で快適に利用できる公園をつくります	
2025年度に めざす姿	対 象	意 図	
	公園が	安全・安心で快適に利用されている。	
個別施策主管課名	土木企画課		

成果

① 安全で快適な公園の整備

●公園施設の計画的な改修による安全性の確保とライフサイクルコストの縮減を図るための公園施設長寿命化計画に基づき、本原公園ほか9公園において老朽化した遊具等の更新を行ったことにより、利用者の安全性や快適性が向上した。

●鳴見台近隣公園ほか2公園の公園便所のバリアフリー化や男女別便所への建て替えを行ったことにより、利用者の安全性や快適性が向上した。

●金比羅公園において、園路工事を285.3m実施したことにより、利用者の安全性や快適性が向上した。

② 多様化した市民ニーズに対応できる公園の再整備

●長崎東公園において、屋外の遊具をユニバーサルデザインに更新したことにより、だれもが楽しく遊べるようになった。また、乳幼児向けの屋内の遊び場を整備したことにより雨天時でも遊べるようになった。

問題点とその要因

① 安全で快適な公園の整備

●公園施設の維持管理費の低減を図るため、適切な点検や補修等の予防保全的管理を実施しているが、老朽化の進んだ施設数が膨大であり、十分対応できていない。

② 多様化した市民ニーズに対応できる公園の再整備

●総合公園においては、老朽化が進んだ大規模な施設が多く、再整備に十分対応できていない。

●多様な市民ニーズがある中で、健康遊具や幼児用遊具等の各世代に応じた整備が十分対応できていない。

今後の取組方針

① 安全で快適な公園の整備

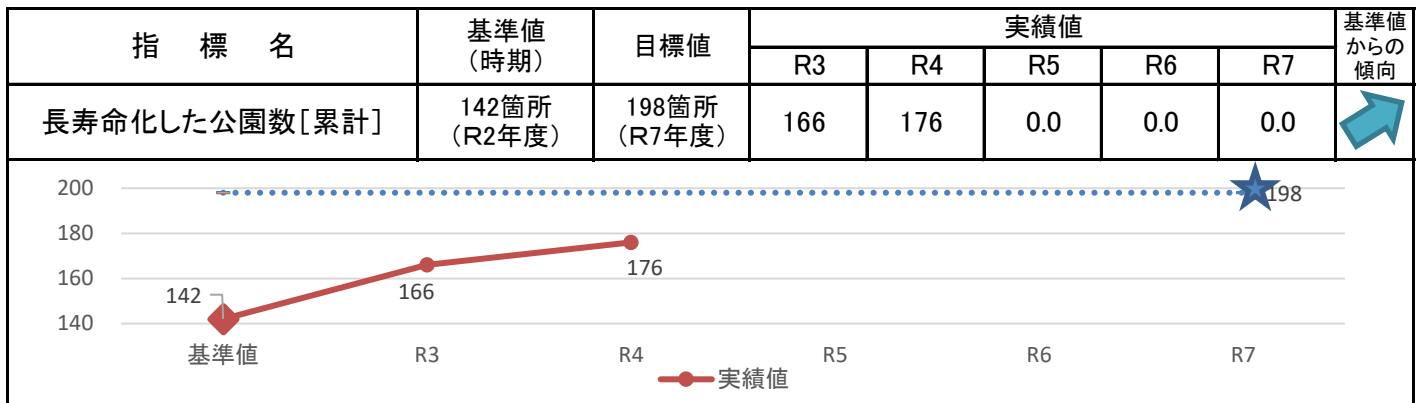
改善 ●膨大な公園施設に対し、公園の適正配置方針に基づいて、更新すべき施設の選択と集中を行いながら、長寿命化計画に基づき、公園の再整備を推進する。

② 多様化した市民ニーズに対応できる公園の再整備

改善 ●総合公園の施設については、長寿命化計画に基づく、施設更新の時期に併せ、利用者のニーズに対応する公園の再整備を推進する。

新規 ●立地適正化計画に基づき、子供から高齢者までが快適で暮らしやすい居住空間の構築を目的として、学区内にある既存都市公園をそれぞれ特色を持った公園に再整備し、機能の再編を図る。

成果指標



施策を推進する主な事業

1	事業名 担当課	【補助】公園等施設整備事業費 金比羅公園	土木建設課	
	事業目的	公園利用者の利便性の確保と身近に自然を感じる公園としての機能向上を図るもの。		
	事業概要	【事業期間】平成22年度～令和8年度（認可期間 平成22年度～令和8年度） 【総事業量】A=21ha 【総事業費】588,000千円 【事業費累計】314,834千円		
	取組実績	園路整備工事L=285.3mを実施した。 ・事業進捗率(事業費ベース)53.5%		
	決算(見込)額	121,191,790 円		



【金比羅公園】



【金比羅公園】